

GLU-12

グルコース自動分析装置

簡単操作、優れた操作性



GLU-12は、発酵、食品、酒造、および医薬品工業等において重要なグルコース濃度の測定を迅速、簡便に行います。臨床検査分野で実績のある酵素膜センサを使用しており、長期間使用できます。サンプルを注入するだけで、測定は約1分間で完了します。洗浄などの操作はもとより、校正や測定値の演算もすべて自動的に行われ、正確で、再現性のある測定値が迅速に得られます。

GLU-12 グルコース自動分析装置

■ 特長

長寿命の固定化酵素膜使用



他に例のない湿式GOD固定化膜を使用しており、除蛋白用の膜が不要です。

1枚のGOD固定化膜で2000検体以上の測定が可能です。

簡単な操作

希釈液の計量、洗浄、データ演算などの操作はすべて自動で行われるので、サンプルを注入するのみで容易に正確なデータが得られます。

校正操作は自動

4時間毎に自動的にゼロ点校正を行い、標準液注入による感度測定から自動的に校正ファクタを決定し、その後のサンプルの測定に用います。

このゼロ点と校正ファクタは次の校正操作によって新しい値が決定されるまで記憶されます。

微量なサンプル

測定に必要なサンプル量は10 μ Lまたは5 μ Lです。

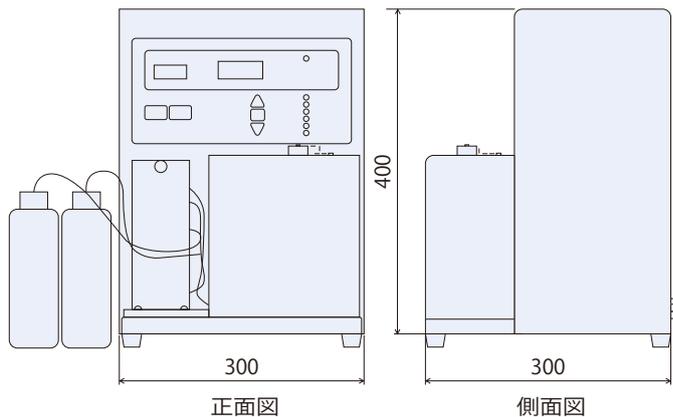
データ出力

データは3桁のサンプル番号と共にプリントアウトされます（外部プリンター）。

チェック機能内蔵

電極からの信号を元に、電極の状態、膜感度の状態、安定性などチェックし、異常のときはエラー表示すると共にプリントアウトし装置の進行を停止します。

■ 外形寸法図（単位：mm）



■ 仕様

測定対象	発酵、食品、酒造、医薬品工業等のサンプル中のグルコース濃度
測定方式	GOD固定化膜を用いたH ₂ O ₂ 電極法（Rate Assay）
測定レンジ（範囲）	0～1%（0～1.000%）、0～10%（0～10.00%） 手動切換
直線性範囲	0～0.7%（0～1%レンジにて）、0～5%（0～10%レンジにて）
表示	デジタル表示
処理能力	約60検体/時間
測定温度	37℃
サンプル量	10 μ Lまたは5 μ L
精度	CV2%以内（グルコース濃度0.1%にて）
自動校正	最後の測定から4時間経過した時点でゼロ点校正を自動で行い、標準液を注入するよう表示する。
チェック機能	校正時に、電極からの残余電流の大きさおよび、電極感度、装置の安定性について判定し、異常の時はエラー表示する。
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	約70VA
外形寸法	約300（幅）×400（高）×300（奥）mm
質量	約16kg

■ 標準添付品

GOD固定化膜（2枚入）	IEG-02
過酸化水素電極	GE-111
標準液（0.1%×2本、1%×3本）	GLU-11A1
希釈液（1L）	GLU-1B1
マイクロディスペンサ（10 μ L）	GL024001
キャピラリー（100本入）	GL024002
ポンプチューブ（3本入）	GL021007
タンク用フィルター（1個）	XC543003
外部プリンター	131F063
（プリンター用紙1巻、インクリボン1個付き）	
外部プリンター用RS-232Cケーブル	118G862
廃液タンク（1L×1本・本体実装）	
攪拌子（1個）	
電源コード（アース付き 1本）	
ヒューズ（2A 2本）	
取扱説明書（1部）	



東亜ディーケーケー株式会社

本社 169-8648 東京都新宿区高田馬場1-29-10
TEL.03-3202-0219

e-mail : eigyo@toadkk.co.jp
https://www.toadkk.co.jp/

- このカタログに記載の価格には、消費税は含まれておりません。
- 記載内容については、予告なく変更することがあります。
- ご使用前によく取扱説明書をお読みください。